

第25回札幌市障がい者スポーツ大会（すすらんピック2025）

身体障がいの部 出場申込書

《 出場申込要領 》

1. 目的

本大会は、障がい者がスポーツを通じて体力の維持、増進、機能回復を図り、この大会に参加し競技等を通じスポーツの楽しさを体験するとともに、市民の障がい者に対する理解を深め、障がい者の社会参加を推進させることを目的とする。

2. 大会開催日、会場

開催期日	競技種目	会場
5月18日（日）	卓球 （一般卓球）	札幌市北区体育館（北区新琴似8条2丁目） ※身体・知的・精神障がいの部合同開催
5月25日（日）	アーチェリー	札幌市月寒屋外競技場 弓道場（豊平区月寒東1条8丁目） ※身体障がいの部
6月1日（日）	陸上	札幌市円山競技場（中央区宮ヶ丘3番地） ※身体・知的障がいの部合同開催
6月8日（日）	水泳	札幌市平岸プール（豊平区平岸5条14丁目） ※身体・知的障がいの部合同開催
6月22日（日）	卓球 （STT）	札幌市身体障害者福祉センター（西区二十四軒2条6丁目）※ ※身体（視覚）障がいの部
9月21日（日）	ボッチャ	札幌市身体障害者福祉センター（西区二十四軒2条6丁目） ※身体障がいの部
11月9日（日）	フライングディスク	つどーむ（東区栄町885番地1） ※身体・知的障がいの部合同開催

3. 申込・問合せ先

【身体障がいの部】

札幌市障がい者スポーツ協会		
〒063-0802	西区二十四軒2条6丁目1-1	札幌市身体障害者福祉センター内
電話番号	011-612-1184	

4. 参加者及び出場資格

- (1) 令和7年4月1日現在、13歳以上の方。
- (2) 身体障害者手帳の交付を受けている方。
- (3) 札幌市内に現住所（住民票のある地）を有する方、または市内の施設や学校等に
入所及び通所並びに通学している方。

※介助及び引率が必要な選手には、必ず付添いをお願いいたします。

5. 参加申込方法

- (1) 出場希望者は、別紙「出場申込書」に必要事項を記入し、学校、施設等で取りまとめのうえ、申込先へ郵送または持参して下さい。
なお、個人で参加の場合は、直接申込先へ郵送または持参して下さい。

※FAXでの申込みはできません。

6. 申込受付期間 【競技により申込受付期間が異なります】

- (1) 陸上、水泳、卓球（一般卓球、STT）、アーチェリー
令和7年3月3日（月）～21日（金）必着（2月下旬配付予定）
- (2) ボッチャ
令和7年8月1日（金）～22日（金）必着（7月下旬配付予定）
- (3) フライングディスク
令和7年9月5日（金）～26日（金）必着（9月上旬配付予定）

※ 申込書配付場所

札幌市障がい福祉課、各区役所（総務企画課広聴係、保健福祉課地域福祉係）、
札幌市身体障害者福祉センター（札幌市障がい者スポーツ協会のホームページ
からもダウンロードができます。）

※ 申込受付期限を過ぎますと申込みできません。

※ 申込締切後の出場希望種目の変更は認められません。

7. 競技種目及び区分

- (1) 競技種目は、出場申込要領（13各競技について）のとおりとする。
- (2) 障がい区分及び競技種目により男女別に1部（39歳以下）と2部（40歳以上）
に分けて実施する。

8. 競技規則

各競技規則及び全国障害者スポーツ大会競技規則を準用します。

9. 表彰

1位から3位までに入賞した選手に対し入賞メダルを授与する。また、入賞者以外に敢闘メダルを授与する。

10. 健康・安全管理

大会参加にあたっては、自己の責任において健康及び安全に十分留意すること。

なお、主催者においては、参加者を対象に傷害保険に一括加入し、応急の処置のみ行う。

11. 参加料

無料（ただし、水泳競技については、ロッカー代が50円かかります。）

12. その他

(1) 会場等

① 各会場の駐車場スペースには限りがありますので、会場までは、公共交通機関のご利用をお願いいたします。

② 選手受付開始の時間前に会場に入ることはできません。

③ 申込人数や会場の都合により、競技時間、種目等の変更や調整を行う場合があります。

(2) 組合せ等

① 出場者の組合せ等は、各種目別に申込者の性別、年齢等により大会事務局で決定します。

(3) 服装等

① 服装は、競技に適したものを着用して下さい。（介助者の方も、ジャージ等動きやすい服装でお願いします。）

(4) 申込書

① 札幌市障がい者スポーツ協会のホームページから、出場申込書等のダウンロードができます。

② 記入漏れのないようにして提出して下さい

③ 不足した場合は、コピーしたものを使用して下さい。

④ 記載例がありますので参考にして下さい。

(5) その他

① 他の競技にも出場することができますので、奮ってご参加下さい。

② 個人情報については、本大会以外の目的で使用いたしません。また、競技中に撮影した写真を機関紙等に掲載することができますので、ご了承下さい。

13. 各競技について

(1) 卓球競技

一般卓球

5月18日(日)



- ① 日程
 - 選手受付 9:00~9:30
 - 開会式 9:40~9:50
 - 競技(午前の部) 10:00~ (障がい区分毎、男女毎 : 随時表彰式)
 - 競技(午後の部) 13:00~ (オープン競技 : 終了後表彰式)
 - 閉会式 (全競技終了後ただちに実施)

※選手受付開始の時間前に会場に入ることにはできませんので、ご了承願います。

② 競技種目

ア 障がい区分により出場できる競技種目は、「〇卓球 障がい区分表」のとおりになります。

イ 午前の部は、障がい区分毎、男女別等で、リーグ戦またはトーナメント戦の3ゲーム(2ゲーム先取)で試合を行います。

ウ 午後の部のオープン競技では、障がい区分ではなく男女別のトーナメント戦の3ゲーム(2ゲーム先取)で試合を行います。

※ 午後の部のオープン競技希望者は、申込書の「参加する」・「参加しない」のいずれかに必ず「〇」をつけてください。

※ 競技の組合せについては、事前に大会事務局で決定します。

③ 注意事項等

ア 競技に必要なゼッケン、プログラム等は、事前に大会事務局より郵送します。(大会1週間前を予定しています。)

イ 競技用具は、自分で用意して下さい。

ラケットは 本体、ラバーは、JTТАあるいは、ITTFの公認のあるもの。両面の色が赤と黒になっていること。

ウ 服装は次を参考にして下さい。

上は、白以外のTシャツかポロシャツなど。

下は、白以外の短パンかハーフパンツかジャージなど。

エ 玄関で上靴にはきかえ、各自靴袋等に入れて入場をお願いします。選手以外の方も、スリッパ等にはきかえて入場して下さい。

STT (サウンドテーブルテニス)

6月22日 (日)

- ① 日程
- | | | |
|------|--------|------|
| 選手受付 | 9:10~ | 9:25 |
| 開会式 | 9:40~ | 9:50 |
| 競技 | 10:00~ | |
- 表彰・閉会式 (全競技終了後ただちに実施)



※選手受付開始の時間前に会場に入ることにはできませんので、ご了承ください。

- ② 競技種目
- 男女別等で、リーグ戦またはトーナメント戦の3ゲーム(2ゲーム先取)で試合を行います。

※競技の組合せについては、事前に大会事務局で決定します。

- ③ 注意事項等

ア 競技のプログラム等は、事前にお渡しします。

イ 競技用具は、自分で用意して下さい。

ウ 障がい区分15の方は、競技する際、光を通さないアイマスクまたはアイシェードを装着すること。(アイマスクは、各自で用意すること。)

たつきゅう しょう くぶんひょう
○卓球 障がい区分表

だんじよべつ ねんれい くぶんべつ
◎男女別、年齢区分別

			くぶん 区分 番号	しょうがい くぶん 障害区分	たつきゅう 卓球	STT	
し たいふ じゆう 肢体不自由	1	じょうし しょうがい 上肢障害	1	かたじょうし しょうがい 片上肢障害	◎		
			2	りょうじょうし しょうがい 両上肢障害	◎		
		か し しょうがい 下肢障害	3	かた か たいせつだん または、 かた か し ふ かんぜん 片大腿切断または、片下肢不完全	◎		
			4	かた だいたいせつだん または、 りょう か たいせつだん 片大腿切断または、両下腿切断	◎		
			5	かた か たいせつだん または、 りょう か し ふ かんぜん 片下腿および片大腿切断	◎		
			6	りょう だいたいせつだん または、 りょう か し かんぜん 両大腿切断または、両下肢完全	◎		
	たいかん 体幹	6	たいかん 体幹	◎			
	2	のうげんせい まひ ひ がい 脳原性麻痺以外 くるま じょう で車いす常 用、使用	7	だいい けいずい ざんぞん 第8頸髄まで残存 ※1	◎		
			8	ざい 座位バランスなし	◎		
			9	その他のくるま いす	◎		
	3	のうげんせい まひ 脳原性麻痺 (脳性麻痺、脳 けっかんしつかん のうがい 血管疾患、脳外 しょうとう 傷等)	10	くるま じょう 車いす使用	◎		
			11	つえ まつ ぼつえし じょう 杖または、松葉杖使用	◎		
			12	じょうし ふずい い りんどう 上肢に不随意運動あり	◎		
			13	じょうし ふずい い りんどう 上肢に不随意運動なし	◎		
14			かたがわ しょうがい 片側障害	◎			
し かく しょうがい 視覚障害 ※2			15	アイマスクまたはアイシェードあり ※3		◎	
			16	アイマスクまたはアイシェードなし	◎		
ちょうかく しょうがい 聴覚障害				17	ちょうかく しょうがい 聴覚障害	◎	

- ※1 「第8頸髄まで残存」には、「第6頸髄まで残存」および「第7頸髄まで残存」は出場できるものとする。
- ※2 視力・視野の程度に関わらず、アイマスクまたは、アイシェードの有無で出場競技を分ける。
- ※3 障害区分15は、各自で用意した光を通さないアイマスクまたはアイシェードを装着する。

(2) アーチェリー競技 5月25日(日)



- ① 日程
- | | |
|--------|----------------|
| 選手受付 | 9:10 ~ 9:25 |
| 開会式 | 9:30 ~ |
| 競技 | 10:00 (弓具検査) |
| 表彰・閉会式 | (全競技終了後ただちに実施) |

※選手受付開始の時間前に会場に入ることにはできませんので、ご了承願います。

- ② 競技種目
- (ア) リカーブ ・ 50m30mラウンド
 ・ 30mダブルラウンド
- (イ) コンパウンド ・ 50m30mラウンド
 ・ 30mダブルラウンド

- ③ 注意事項等
- 競技に必要なゼッケン、プログラムは、事前に大会事務局より郵送します。
 (大会1週間前を予定しています。)

○アーチェリー 障がい区分表

●男女別

	区分番号	障害区分	リカーブ		コンパウンド	
			50m	30m	50m	30m
肢体不自由	1	第8頸髄まで残存	●	●	●	●
	2	その他の車いす	●	●		
	3	上肢障害	●	●		
	4	下肢障害 (いす、車いす使用を含む)	●	●		
	5	体幹	●	●		
	6	脳原性麻痺 (いす、車いす使用を含む)	●	●	●	●
聴覚・平衡機能障害、 音声・言語機能障害、そしゃく 機能障害	7	聴覚障害	●	●		
内部障害	8	ぼうこう又は直腸機能障害	●	●		

※ 「第8頸髄まで残存」には、「第6頸髄まで残存」および「第7頸髄まで残存」は出場できるものとする。

(3) 陸上競技 6月1日(日)



- ① 日程
- | | |
|----------|------------------------|
| 選手受付 | 8:00~8:40 |
| 整列開始 | 8:50~ |
| 開会式 | 9:00~ |
| 競技(午前の部) | 9:30~12:00 (表彰式は随時実施) |
| ~昼休み~ | |
| 競技(午後の部) | 13:00~15:30 (表彰式は随時実施) |
| 閉会式 | 15:40~ |

- ※ 昼休みの間にオープン競技等を実施する予定です。(自由参加)
- ※ 選手受付開始の時間前に会場に入ることはいけません。
- ※ 選手受付の時間(8:00~8:40)に受付をしていないと棄権となります。

② 競技種目(2種目に出場できます)

- ア 障がい区分により、出場できる競技種目は「O陸上障がい区分表」のとおりになります。
- イ トラック競技: 50m、100m、200m、400m、800m、1500m スラローム
- ウ 投てき競技: ソフトボール投、ジャベリックスロー、ビーンバッグ投、砲丸投
- エ 跳躍競技: 立幅跳、走幅跳、走高跳

○ 走高跳のスタート時の高さ

区分	性別	高さ	性別	高さ
区分2	男子	140cm	女子	130cm
区分3	男子	140cm	女子	120cm
区分25	男子	115cm	女子	100cm
区分26	男子	130cm	女子	100cm

- ※ バーの上げ幅は一律2cmとする。男女別で、年齢区分なしとする。

③ 競技順番

○トラック競技

午前 <small>ごぜん</small> の部	午後 <small>ごご</small> の部
(ア) スラローム	(ア) 200m
(イ) 800m	(イ) 400m
(ウ) 100m	(ウ) 1500m
(エ) 50m	

※投てき競技と跳躍競技については、プログラム編成時に順番を調整します。

※2種目に出場する場合（午前に1種目、午後に1種目）

- (例) ①トラック競技2種目、②トラック競技と投てき競技、
③トラック競技と跳躍競技、④投てき競技と跳躍競技

④ 注意事項等

ア 出場種目

- (ア) 陸上競技は、2種目に出場することができます。
ただし、下記の競技は両方に申し込むことはできません。

○トラック競技 「50m」と「100m」

○跳躍競技 「立幅跳」と「走幅跳」

○投てき競技 「ソフトボール投げ」と「ジャベリックスロー」(区分8を除き)

- (イ) 視覚障がい

障害区分24の方は、競技する際、光を通さないアイマスクまたはアイシェードを装着すること。(アイマスクまたはアイシェードは、各自で用意すること。)
また、伴走者が必要な方は、自分で確保すること。

- (ウ) 車いす競技

- ・50m 競走で使用する車いすは日常生活とする。
- ・100m 競走以上の種目に出場する場合は、ヘルメットを着用する..
- ・800m 競走以上の種目に出場する場合は、競技用車いす(レーサー)を使用しなければならない。

イ シャトルバス

地下鉄円山公園駅(ケンタッキー付近環状通側)から円山競技場へ、

7時15分から8時45分までの間で、シャトルバスを運行します。

大会終了後は終了時間に合わせ、円山競技場から地下鉄円山公園駅まで運行します。

ウ その他

- (ア) 競技に必要なゼッケン、プログラム等は、事前に、大会事務局より郵送します。

(大会1週間前を予定してます)

- (イ) 競技する上で介助が必要な方は申込書内の介助申請欄に必ず記入して下さい。

りくじょう しょう くぶんひょう
 ○陸上 障がい区分表

だんじょべつ ねんれい くぶんべつ
 ◎男女別、年齢区分別

だんじょこんごう ねんれい くぶん
 △男女混合・年齢区分なし

だんじょべつ ねんれい くぶん
 ▲男女別・年齢区分なし

			競走						跳躍			投てき						
			※1						走 高 跳	立 幅 跳	走 幅 跳	砲 丸 投	ソフト ボール 投	ジャ ベリ ック ス ロ ー	ビ ー ン バ グ 投			
			5 0 m	1 0 0 m	2 0 0 m	4 0 0 m	8 0 0 m	1 5 0 0 m	ス ラ ロ ー ム									
区分番号			障害区分															
1	上肢	1	手部切断 片前腕切断または、 片上肢不完全	◎	◎								◎	◎	◎	◎	◎	
		2	両前腕切断または、 片前腕および 片上腕切断 両上肢不完全	◎	◎				◎		▲	◎	◎					
		3	両上腕切断または、 両上肢完全	◎	◎						▲	◎	◎					
	下肢	4	片下腿切断または、 片下肢不完全	◎	◎								◎	◎	◎	◎	◎	
		5	片大腿切断または、 片下肢完全	◎	◎								◎	◎	◎	◎	◎	
		6	両下腿切断	◎	◎								◎		◎	◎	◎	
		7	片下腿および 片大腿切断 両下肢不完全	◎									◎		◎	◎	◎	
		8	両大腿切断または、 両下肢完全												◎	◎	◎	
	体幹	9	体幹 ※2	◎	◎								◎	◎	◎	◎	◎	

だんじよべつ ねんれい く ぶんべつ
◎男女別、年齢区分別

だんじよこんごう ねんれい く ぶん
△男女混合・年齢区分なし

だんじよべつ ねんれい く ぶん
▲男女別・年齢区分なし

			競走							跳躍			投てき						
			※1	100m	200m	400m	800m	1500m	スラローム	走り高跳	立ち幅跳	走り幅跳	砲丸投げ	ソフトボール投げ	ジャベリックスロー	ビーンバグ投げ			
区分番号			障害区分																
肢 体 不 自 由	2	脳原性 麻痺 以外で 車いす 常用 、使用	10	第6頸髄まで残存	◎	◎					◎						◎		
			11	第7頸髄まで残存		※3	※3		※3	※3	◎							◎	
			12	第8頸髄まで残存		◎	◎		◎	◎	◎				◎	◎	◎		
			13	下肢麻痺で 座位バランスなし		◎	◎		◎						◎	◎	◎		
			14	下肢麻痺で 座位バランスあり		※3	※3		※3	◎					◎	◎	◎		
			15	その他の車いす		◎	◎		◎						◎	◎	◎		
	3	脳原性 麻痺 (脳性 麻痺、 脳血管 疾患、 脳外 傷 等)	16	四肢麻痺で 車いす使用	◎						◎						◎		
			17	けて移動	◎						◎						◎		
			18	片上下肢で 車いす使用	◎						◎				◎	◎			
			19	上肢で車いす使用	◎	◎	◎		◎	◎	◎				◎	◎	◎		
			20	その他の走不能											◎	◎	◎		
			21	上肢に軽度の不随意 運動を伴う走可能	◎	◎	◎				◎			◎	◎	◎	◎	◎	
			22	その他の走可能	◎	◎	◎				◎			◎	◎	◎	◎	◎	
	4		23	電動車いす使用						◎							◎		
	視覚障害 ※4			24	視力0から0.01まで ※5	◎	◎	◎		◎	◎		◎	◎	◎	◎			
			25	その他の視覚障害	◎	◎	◎		◎	◎		▲	◎	◎	◎	◎			
聴覚・平衡機能 障害、音声・ 言語・そしゃく 機能障害			26	聴覚障害	◎	◎	◎		◎	◎		▲	◎	◎	◎	◎			

だんじょべつ ねんれい くぶんべつ
◎男女別・年齢区分別

だんじょこんごう ねんれい くぶん
△男女混合・年齢区分なし

だんじょべつ ねんれい くぶん
▲男女別・年齢区分なし

	区分番号	障害区分	競走						跳躍			投てき				
			※1	100m	200m	400m	800m	1500m	スラローム	走り高跳	立ち幅跳	走り幅跳	砲丸投げ	ソフトボール投げ	ジャベリックスロー	ビーンバグ投げ
ないぶしょうがい 内部障害	28	ぼうこう又は直腸機能障害	◎					◎			◎	◎		◎	◎	

※1 50m競走で使用する車いすは日常生活用とする。

※2 体幹とは頸部・胸部・腹部および腰部（脊柱）のみに変形がある者（脊椎カリエス等による体幹の障害が該当する）。

ただし、四肢の機能障害を伴う場合は体幹の機能障害があってもこの部分には該当しない。

※3 複数の障害区分にわたり1つの◎がついている場合は、一つの区分として競技をおこない、順位を決定する。

※4 視力は「矯正後の良い方の視力」で判定する。

※5 障害区分24は光を通さないアイマスクまたはアイシェードを装着する。

【注】 競走競技は50mと100m、跳躍競技は立ち幅跳と走り幅跳、投てき競技は区分8を除き、ソフトボール投げとジャベリックスローの両方に申し込むことはできない。

(4) 水泳競技 6月8日(日)



① 日程

選手受付	9:00~9:30
ウォーミングアップ	~9:45
整列開始	9:55~10:00
開会式	10:00~
競技	10:10~ (表彰は随時実施)
閉会式	(全競技終了後ただちに実施)

※選手受付開始の時間前に会場に入場することはできません。

② 競技種目及び競技順番

障がい区分により出場できる競技種目は「〇水泳 障がい区分表」のとおりです。

(ア) 25m自由形	(オ) 50m自由形
(イ) 25m背泳ぎ	(カ) 50m背泳ぎ
(ウ) 25m平泳ぎ	(キ) 50m平泳ぎ
(エ) 25mバタフライ	(ク) 50mバタフライ

② 注意事項等

ア 出場種目

(ア) 水泳競技は、2種目に出場することができます。
ただし、25mを完泳できる者。 ※ 障害区分22以外の方は浮具の使用はできません。

(イ) 障害区分23の方は、競技する際、光を通さないゴーグルを装着すること。

※ゴーグルは、各自で用意すること。

(ウ) 競技する上で介助が必要な方は、申込書内の介助申請欄に必ずご記入下さい。

(エ) 介助申請者以外の方は、会場内に入場はできません。

(オ) 介助申請者の方は、選手誘導をお願いします。

※ 介助者の方は、水着またはジャージ等動きやすい服装でお願いします。

イ 会場内

(ア) 大会中、選手は、必ず会場内の選手席で待機して下さい。

(イ) 会場内での写真・ビデオの撮影は禁止です。

(ウ) 玄関で上靴にはきかえ、各自靴袋等に入れて入場をお願いします。選手以外の方も、スリッパ等にはきかえて入場して下さい。

ウ その他

(ア) ロッカー代が50円かかります。

(イ) 水着は、FINAの公認のあるもの。

(ウ) 競技に必要なプログラム等は、事前に、大会事務局より郵送します。

すいえい しょう くぶんひょう
 ○水泳 障がい区分表

だんじよべつ ねんれい くぶんべつ
 ◎男女別、年齢区分別

だんじよべつ ぶ
 ○男女別・1部

だんじよべつ ぶ
 ●男女別・2部

			じゆうがた 自由形		せおよぎ 背泳ぎ		ひらおよぎ 平泳ぎ		バタフライ			
			く ぶ ん 番 号	し ょう が い く ぶ ん 障 害 区 分	2 5 m	5 0 m	2 5 m	5 0 m	2 5 m	5 0 m		
し 肢 体 不 自 由	1	じょうし 上肢	1	しゆぶせつだん 手部切断	◎	◎	●	○	●	○	●	○
			2	かたぜんわんせつだん 片前腕切断または、 かたじょうし ふかんぜん 片上肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
			3	かたじょうわんせつだん 片上腕切断または、 かたじょうし ふかんぜん 片上肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
			4	りょうぜんわんせつだん 両前腕切断または、 りょうじょうし ふかんぜん 両上肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
			5	りょうじょうわんせつだん 両上腕切断または、 りょうじょうし ふかんぜん 両上肢完全 かた 片前腕および片上腕切断	◎	◎	●	○	●	○	●	○
		か し 肢 下肢	6	かたかたいせつだん 片下腿切断または、 かたか し ふかんぜん 片下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
			7	かただいたいせつだん 片大腿切断または、 かたか し ふかんぜん 片下肢完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
			8	りょうかたいせつだん 両下腿切断または、 りょうか し ふかんぜん 両下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
			9	りょうだいたいせつだん 両大腿切断または、 りょうか し ふかんぜん 両下肢完全 かたか 片下腿および片大腿切断	◎	◎	●	○	●	○	●	○
		じょうか し 上下肢	10	かたじょうしせつだん 片上肢切断および かたか しせつだん 片下肢切断 かたじょうし ふかんぜん 片上肢不完全および かたか し ふかんぜん 片下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
			11	たしせつだん 多肢切断または、 かたじょうし ふかんぜん 片上肢完全および かたか し ふかんぜん 片下肢完全 りょうじょうし ふかんぜん 両上肢不完全および りょうか し ふかんぜん 両下肢不完全	◎	◎	●	○	●	○	●	○
		たいかん 体幹	12	たいかん 体幹	◎	◎	●	○	●	○	●	○

◎男女別、年齢区分別

○男女別・1部

●男女別・2部

			自由形		背泳ぎ		平泳ぎ		バタフライ		
			25m	50m	25m	50m	25m	50m	25m	50m	
			区 分 番 号	障害区分							
肢 体 不 自 由	2	脳原性麻痺 以外で 車いす常用	13	第7頸髄まで残存		◎	◎	◎		◎	
			14	第8頸髄まで残存		◎	◎	●	○	●	○
			15	下肢麻痺で座位バランス なし		◎	◎	●	○	●	○
			16	下肢麻痺で座位バランス あり		◎	◎	●	○	●	○
	3	脳原性麻痺 (脳性麻痺、 脳血管疾患、 脳外傷等)	17	四肢麻痺(車いす常用) または、上肢に著しい 不随意運動を伴う走不能		◎	◎	◎		◎	
			18	両下肢麻痺または、 上肢に軽度の不随意運動 を伴う走不能		◎	◎	●	○	●	○
			19	片側障害で片上肢機能全廃		◎	◎	●	○	●	○
			20	その他の片側障害で走不能		◎	◎	●	○	●	○
			21	その他の走不能		◎	◎	●	○	●	○
	4		22	浮具使用		◎	◎	◎		◎	
視覚障害 ※1			23	視力0から0.01まで ※2		◎	◎	●	○	●	○
			24	その他の視覚障害		◎	◎	●	○	●	○
聴覚・平衡機能障害、 音声・言語・そしゃく 機能障害			25	聴覚障害		◎	◎	●	○	●	○

※1 視力は「矯正後の良い方の視力」で判定する。

※2 障害区分23は光を通さないゴーグルを装着する。

(5) ボッチャ競技 9月21日(日)

※申込受付は令和7年8月1日(金)～22日(金)です。



① 日程

選手受付	9:00～	9:30
整列開始	9:35～	9:45
開会式	9:45～	
競技	10:00～12:00	午前の部(プール戦)
	13:00～15:00	午後の部(プール戦)
表彰式	(全競技終了後ただちに実施)	
閉会式		

※選手受付開始の時間前に会場に入ることにはできません。

② 競技種目

座位、立位で、トーナメント戦またはリーグ戦で試合を行います。

※競技の組合せについては、事前に大会事務局で決定します。

③ 競技方法

※規則については、日本ボッチャ協会競技規則及び全国障害者スポーツ大会競技規則を準用します。

ア 1ゲーム4エンドで試合を行います。

イ 1エンドの持ち時間は5分とする。

ウ コイントスにより、投球順序(使用するボールの色)を決定する。

エ 試合球は、主催者の用意したもの、あるいは選手が用意したものでもよい。

オ 投球補助具(ランプ)は、選手が用意したものを使用すること。

カ 車椅子、競技アシスタント、補助具などがスローイングボックスのラインに触れる、もしくはボックスの外に足や補助具が接地した状況で投球した場合はペナルティとなる。

キ ゲーム中、選手と競技アシスタント、その他関係者と不適切なコミュニケーションをとった場合は、ペナルティとなる。

ク 競技アシスタントの必要な競技者は、各自の責任において手配すること。

※申込時に必ず申請すること。

ケ 付添等の介助者の方は、競技会場内外における選手の誘導をお願いします。

※申込時に必ず申請すること。

コ ゲーム終了時、同点の場合はタイブレークを行う。

④ 競技者の招集

ア 競技者の受付は、招集場所にて行う。

イ 招集時間は、試合時間の5分前とする。

※試合の進行状況によっては、変わる場合もあるので注意すること。

ウ 招集時間に遅れた者は、棄権とする。

④ 注意事項等

ア 競技に必要なゼッケン、プログラム等は、事前に、大会事務局より郵送します。（大会1週間前を予定してます。）

イ スポーツをするのに適した服装でお願いします。（競技アシスタントの方も、ジャージ等動きやすい服装でお願いします。）

ウ 貴重品等は、各自で保管管理等をお願いします。

		区分番号	障害区分・解説	競技スタイル		
				立位	座位	
肢 体 不 自 由	I	1	多肢切断・両下肢完全で立位 【解説】三肢以上を切断し、義足等を使用して立位で競技する者、もしくは下肢の3大関節(股・膝・足関節)全てに機能障害があり、長下肢装具を使用して立位で競技する者	◎		
			II	脳原性麻痺 以外で 車いす 常用、使用	2	第6頸髄まで残存 【解説】肩関節周辺の筋力はほぼ正常な四肢麻痺者(肘関節の屈曲と手関節の背屈は正常)
	3	第7頸髄まで残存 【解説】肩関節周囲と肘関節周囲の筋力がほぼ正常な四肢麻痺者(肩関節と肘関節、手関節の背屈と掌屈が正常だが、物がにぎれない)				◎
	4	第8頸髄まで残存 【解説】肩関節周囲と肘関節周囲と手関節周囲の筋力はほぼ正常で指の曲げ伸ばしも可能な四肢麻痺者(把持能力はあるが、指を強く開いたり閉じたりできない)				◎
	5	多肢切断 【解説】三肢以上を切断し、車いすや椅子に座った姿勢で競技する者				◎
	6	四肢麻痺で車いす常用 【解説】四肢に可動域制限や協調運動障害がある者で両上肢駆動による車いす使用者				◎
	III	脳原性麻痺 (脳性麻痺、 脳血管疾患、 脳外傷等)	7	けて移動 【解説】両上肢の障害が重度のため両下肢または片下肢で車いすを駆動させる者		◎
			8	片上下肢で車いす常用または、使用 【解説】片側の上下肢で車いすを操作する者		◎
			9	その他走不能 【解説】杖や下肢装具の使用の有無に関わらず、走ることが不可能な者	◎	
	IV		10	電動車いす常用 【解説】四麻もしくは三肢体幹機能障害により電動車いすを常用している者		◎

- ※ 座位とは、車いす及び椅子に座った競技スタイルを言う
- ※ 座位で競技する選手(区分2~8および10)で、移動したり、方向を変えたりすることが機能的に困難な者にスポーツアシスタントを、ランプ使用者にはランプオペレーターをそれぞれ選手1名につき1名を認める。
- ※ 立位で競技する選手については、安全上の配慮から、投球時以外はボックス内に椅子を準備し、座位にて待機してもよい
- ※ 脳原性麻痺で、四肢に可動域制限や協調運動障害がある者で上肢による車いす使用者はすべて四肢麻痺(区分6)として区分判定する。
- ※ 区分10は、四肢もしくは三肢体幹障害により電動車いすを常用している者を対象とする。

(6) フライングディスク競技 11月9日(日)
 ※申込受付は令和7年9月5日(金)～26日(金)です。



- ① 日程
- 選手受付 9:00～ 9:40
 - 整列開始 9:50～10:00
 - 開会式 10:00～
 - 競技(午前の部) 10:20～ (アキュラシー)
 - 競技(午後の部) 13:00～ (ディスタンス)
 - 閉会式 (全競技終了後ただちに実施)

※選手受付開始の時間前に会場に入ることにはできません。

- ② 競技種目
- アキュラシー (標的に円盤を通す競技)
 - ・5m (ディスリートファイブ)
 - ・7m (ディスリートセブン)
 - ディスタンス (飛距離を競う競技)

- ② 大会参加にあたって、注意事項等
- ア フライングディスク競技は、2種目 (アキュラシー・ディスタンス) に出場することができます。
 - イ 競技に必要なゼッケン、プログラム等は、事前に、大会事務局より郵送します。(大会1週間前を予定しています)

○フライングディスク 障がい区分表 ◎区分なし ●男女別

	アキュラシー		ディスタンス	
	ディスリート5	ディスリート7	ざい座位	りつい立位
肢体不自由				
視覚障害				
聴覚障害	◎	◎	●	●
知的障害				
内部障害 (ぼうこう又は直腸障害)				